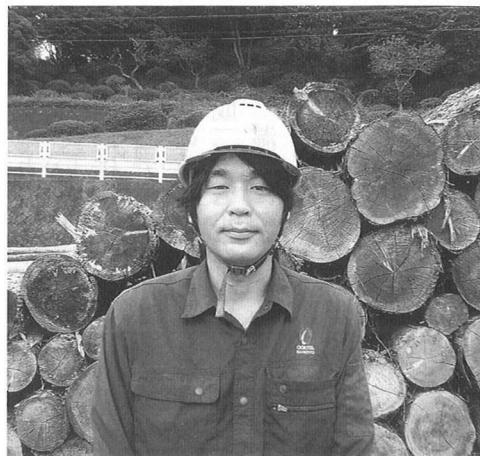


緑の担い手

林業を 担うために

大北産業株式会社
林業部

原 智 之



と誘われて参加したことです。活動は、公園等の管理をするための刈払い作業や立木の伐採が主な作業でした。チエーンソーを無難に使いこなしている父の姿を見て、林業に興味がでたので、早速職業安定所で林業関係の仕事を探し、現在の職場に就職しました。

会社に就職した当時の私は、チエーンソーどころか、刈払い機も使用したことのない素人でした。そのことから、「緑の雇用」の受講を勧められて、林業に携わるための基礎を学ぶことになりました。その間に、チエーンソーや刈払い機をはじめ色々な林業機械等の資格や免許を習得することができ、それらの基礎的な知識や技術をはじめ応用的な技術まで、幅広く教えて頂くことができました。

また、各作業における安全に関する指導も頂いたことから、自分では林業に携わるための土台が構築された気がします。

私は、北茨城市にある会社の林業部で、主に造林関係の作業に携わっています。前の職種は、東京都にある倉庫業関係で、自転車の本体や部品の管理及び出入荷等を管理する業務に従事していました。どちらも力仕事ではありますが、全く違う職種です。

私が、林業に携わるきっかけとなつたのは、父の「森林ボランティア活動に行くから一緒に行こう!」

現在は、緑の雇用の三年生として、より高度な技術習得のため自分なりに努力しているところです。これからも、林業を担うために作業現場や緑の雇用の講習を通して、安全で作業し易い環境作りに、日々の作業を頑張りたいと思います。